

高知県感染症発生動向調査（週報）

2016年 第35週 （8月29日～9月4日）

蚊やマダニに刺咬されないように注意しましょう！

屋外では長袖・長ズボンを着用するなど
肌の露出をできるだけ少なくしましょう。



★お知らせ

☆夏型感染症（咽頭結膜熱（プール熱）・ヘルパンギーナ・手足口病）に気を付けて！

咽頭結膜熱・ヘルパンギーナ・手足口病は夏期を中心に流行するウイルス性の感染症です。

県内全域で5週連続減少していたヘルパンギーナが35週は増加に転じています。また、咽頭結膜熱は県内全域では、ほぼ横ばいですが、中央西では警報値を超えています。手足口病はほぼ横ばいとなっています。

2学期を迎え集団生活の機会が増加します。引き続き夏型感染症に注意してください。

これらの夏型感染症は主にウイルスが含まれた咳やくしゃみを吸いこんだり、手を介して口に触れたりすることで感染します。幼稚園、保育園、学校等の集団生活では手洗い、うがい等の予防対策に加えて、タオル・コップ等の共用を避ける等して、感染予防に努めてください。これらの感染症はほとんどの場合、予後は良好です。しかし、まれにですが重症化し、重篤な症状を呈することもありますので、早めに医療機関を受診してください。

○咽頭結膜熱（プール熱）に気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は第34週の0.70から第35週は0.63とほぼ横ばいですが、中央西、須崎では増加し、中央西では警報値を超えています。

咽頭結膜熱は、発熱・咽頭炎・結膜炎を3主症状とし、その他、リンパ節の腫れ、腹痛、下痢などが生じることもあります。

流行時期は夏期で、プールでの感染があることから「プール熱」とも呼ばれます。

感染力は非常に強く、患者の咳やくしゃみなどのしぶきに含まれるウイルスによって感染、あるいは、ウイルスが付着した手やタオルなどの患者が触れたものを介して感染します。プールでは眼の結膜からの感染も考えられています。予防対策は手洗い、うがいを励行しましょう。プールを利用する際は、前後のシャワーを必ず浴び、タオルを他人と共用しないようにし、流水と石けんによる手洗い、うがいをしましょう。

○百日咳に気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は第34週の0.10から第35週では0.07と減少していますが、高知市では注意報値を超えています。

百日咳は、感染力が強く、軽症でも菌の排出があるため、注意が必要です。

特に生後6ヶ月未満の乳児では無呼吸発作等、重篤になる場合もあるので、予防接種をしていない新生児、乳児がいる場合は特に感染に対する注意が必要です。

予防対策は予防接種、うがい、手洗い、咳エチケットです。感染予防のためにワクチン接種をお勧めします。ワクチンは生後3ヶ月から接種可能なので、かかりつけ医と相談し、出来るだけ早く受けておくことをお勧めします。

○マイコプラズマ肺炎に気を付けて！

第 35 週も基幹定点からの 16 例に加えて、定点医療機関からのホット情報では 17 例の報告があるなど、報告数の多い状態が続いていることから、引き続き注意が必要です。

マイコプラズマ肺炎は、肺炎マイコプラズマによって起こる呼吸器感染症で、幼児期から学童期によく見られます。頑固な咳嗽と発熱を主症状に発病し、中耳炎、胸膜炎、心筋炎、髄膜炎などの合併症を生じることがあります。

感染経路は主に飛まつ感染や接触感染です。保育園や幼稚園、学校、あるいは家庭内等での濃厚な接触で感染します。患者の感染力は発症から 10 日前後（症状持続の例でも 6 週間程度）で消失しますが、この間は濃厚な接触は避けるようにしましょう。

予防対策は手洗い、うがい、咳エチケットを励行しましょう。

☆マダニの感染症（日本紅斑熱・SFTS）に注意！

日本紅斑熱や SFTS（重症熱性血小板減少症候群）はマダニが媒介する感染症です。

すべてのマダニが病原体を持っているわけではありませんが、ダニに咬まれないようにすることが感染の予防になります。予防するためのワクチン等はありません。まだ、マダニが活発に活動する時期です。引き続き、注意が必要です。

野山や畑、草むらなどに出かけるときは十分注意しましょう。

長袖・長ズボンを着用し、シャツの裾はズボンの中に入れ、ズボンの裾は靴下や長靴の中に入れる等、肌の露出を少なくし、マダニ用の忌避剤を使用する等して、マダニに咬まれないようにしましょう。吸血中のマダニを見つけたら、無理に引き抜こうとせず、医療機関を受診し処置してもらいましょう。

発熱等の症状が出たとき

野山に入ってからしばらくして（数日～2 週間程度）発熱等の症状が出た場合、医療機関を受診して下さい。また受診の際、発症前に野山に立ち入ったこと（ダニに咬まれたこと）を申し出て下さい。

- 高知県衛生研究所 ダニが媒介する感染症





<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/2015111600016.html>

- 高知県衛生研究所 マダニによる感染症の注意喚起パンフレットを作成しました。

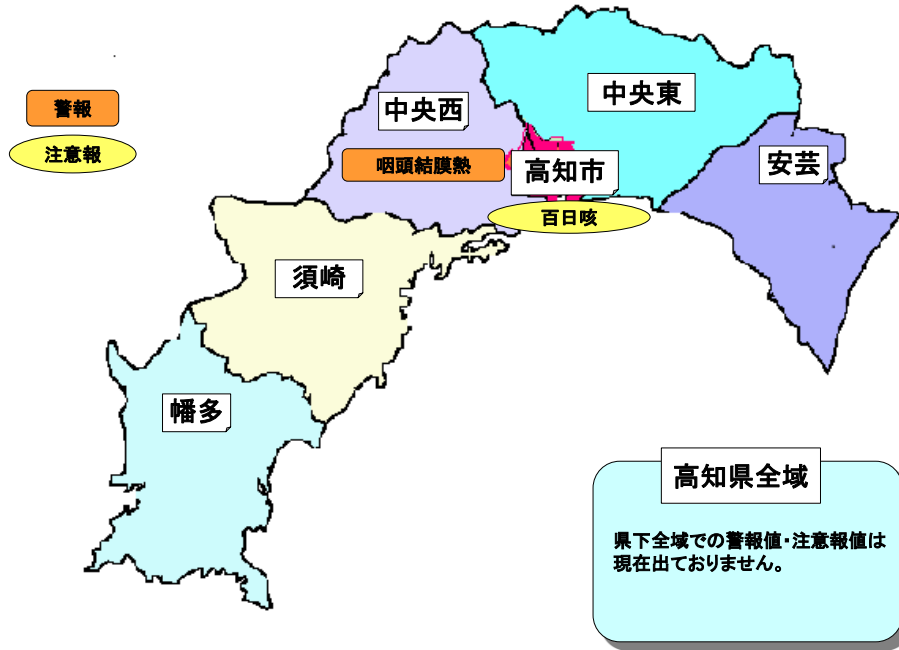
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/2016061300063.html>

★県内での感染症発生状況

定点把握感染症（上位疾患）  : 急増  : 増加  : 横ばい  : 減少  : 急減
35 週（8月29日～9月4日）

| 疾病名 | 推移 | 定点当たり 報告数 | 県内の傾向 |
|--------------------|---|--------------|-----------------------------|
| 感染性胃腸炎 |  | 1. 90 | 安芸、高知市、中央東で増加しています。 |
| ヘルパンギーナ |  | 0. 80 | 安芸、須崎、幡多、高知市で増加しています。 |
| A 群溶血性レンサ球菌 咽頭炎 |  | 0. 77 | 安芸、高知市で増加しています。 |
| 咽頭結膜熱 |  | 0. 63 | 中央西、須崎で増加し、中央西では警報値を超えています。 |
| 流行性耳下腺炎 |  | 0. 60 | 幡多、中央東で増加しています。 |
| RS ウイルス感染症 |  | 0. 60 | 高知市、中央東、中央西で増加しています。 |

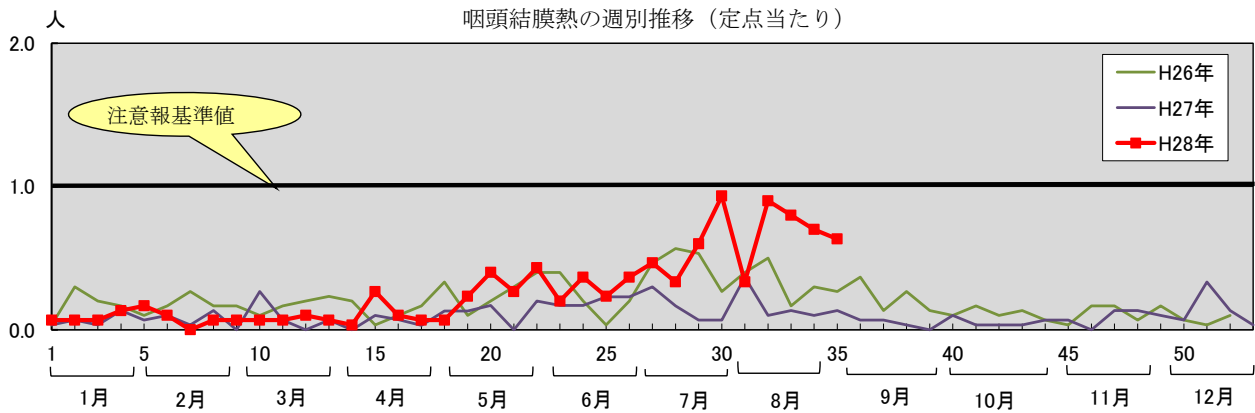
★地域別感染症発生状況



★気を付けて！

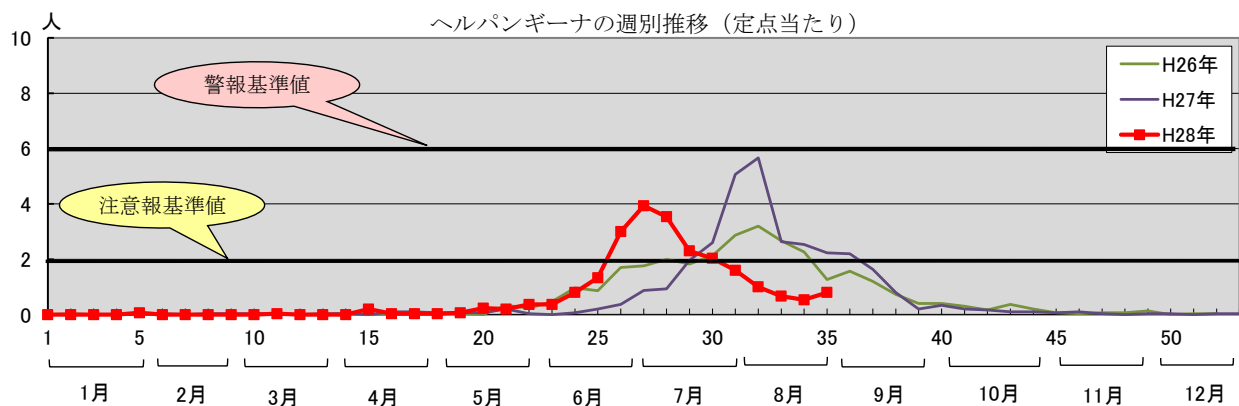
○咽頭結膜熱 第35週： 0.63 (注意報値：1.00 警報値：3.00)

定点医療機関からの報告数は定点当たり 0.63 (前週：0.70) とほぼ横ばいですが、中央西 3.33 (前週：2.67)、須崎 0.50 (前週：0.00) で増加し、中央西では警報値を超えています。



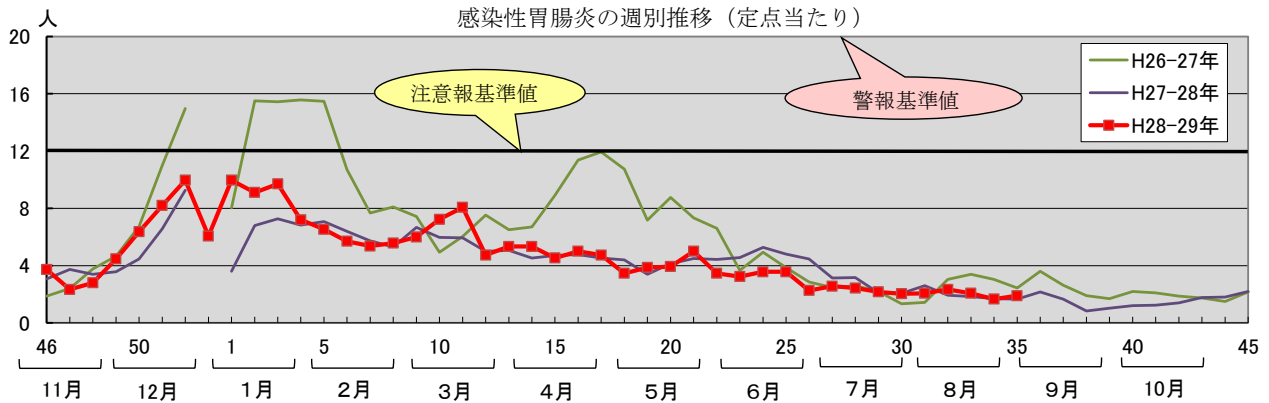
○ヘルパンギーナ 第35週： 0.80 (注意報値：2.00 警報値：6.00)

定点医療機関からの報告数は定点当たり 0.80 (前週：0.53) と増加しています。安芸 1.00 (前週：0.50)、須崎 1.00 (前週：0.50)、幡多 1.00 (前週：0.80)、高知市 0.82 (前週：0.27) で増加しています。



○感染性胃腸炎 第35週： 1.90 （注意報値：12.00 警報値：20.00）

定点医療機関からの報告数は定点当たり 1.90（前週：1.67）とほぼ横ばいですが、安芸 3.50（前週：2.00）、高知市 2.27（前週：1.82）、中央東 2.14（1.14）で増加しています。



※グラフの途切れについて

H27-H28年は第53週までであるため、グラフ横軸に第53週を挿入しています。

そのため、H25-H26年とH26-H27年のグラフ第52週～第1週間に途切れが生じています。

★病原体検出情報

| 受付週 | 臨床診断名 | 年齢 | 性別 | 保健所 | ウイルス、細菌の検出状況 |
|-----|-------|----|----|-----|------------------------------|
| 35 | 百日咳 | 11 | 男 | 高知市 | <i>Mycoplasma pneumoniae</i> |

前週以前に搬入

| 受付週 | 臨床診断名 | 年齢 | 性別 | 保健所 | ウイルス、細菌の検出状況 |
|-----|--------|-----|----|-----|----------------------|
| 32 | 無菌性髄膜炎 | 9 | 女 | 幡多 | Human herpes virus 7 |
| 33 | 感染性胃腸炎 | 6 | 男 | 高知市 | Adenovirus 4 |
| 34 | - | 0ヶ月 | 男 | 中央東 | Echovirus 6 |
| 34 | 感染性胃腸炎 | 1 | 男 | 幡多 | Rhinovirus |

★全数把握感染症

第35週

| 類型 | 疾病名 | 件数 | 累計 | 内容 | 保健所 |
|----|--------------------|----|----|-------|-----|
| 2類 | 結核 | 1 | 88 | 60歳代女 | 幡多 |
| | | 1 | 89 | 70歳代女 | 高知市 |
| | | 1 | 90 | 60歳代女 | |
| 5類 | 後天性免疫不全症候群 | 1 | 7 | 30歳代男 | 中央東 |
| | カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 | 1 | 12 | 90歳代女 | 高知市 |

★定点医療機関からのホット情報

| 保健所 | 医療機関 | 情報 |
|-----------------------------|---------------|--|
| 中央東 | あけぼのクリニック | マイコプラズマ肺炎4例（9歳、11歳、12歳、13歳） |
| | | アデノウイルス感染症2例（10ヶ月、1歳） |
| | おひさまこどもクリニック | サルモネラ腸炎1例（7歳女） |
| | 早明浦病院小児科 | RSウイルス感染症3例（2ヶ月男、1歳男、2歳女 うち2ヶ月男は呼吸困難にて医大に救急搬送される） |
| | 野市中央病院小児科 | マイコプラズマ肺炎2例（1歳男、8歳男） |
| 病原性大腸菌0-1感染1例（2歳女：ペロ毒素陰性） | | |
| 病原性大腸菌0-6感染1例（10ヶ月男：ペロ毒素陰性） | | |
| 高知市 | けら小児科・アレルギー科 | アデノウイルス感染症11例（2歳男2人、2歳女3人、3歳男2人、3歳女2人、4歳男、7歳男） |
| | | マイコプラズマ肺炎5例（3歳男、4歳男女、12歳女、17歳女） |
| | | カンピロバクター腸炎1例（12歳女） |
| | | 百日咳2例（4歳女、8歳男：いずれもPT-IgG160EU/ml以上） |
| | 福井小児科・内科・循環器科 | 溶連菌感染症4例 |
| | | 咽頭結膜熱（プール熱）1例（4歳男） |
| | | 伝染性紅斑（りんご病）1例（4歳女） |
| | | 流行性耳下腺炎経過中 溶連菌感染症合併1例（8歳女） |
| | 高知医療センター小児科 | RSウイルス感染症4例（8ヶ月男、10ヶ月女、1歳男女） |
| | | アデノウイルス(+)1例（3歳女） |
| | | A群レンサ球菌(+)1例（12歳男） |
| | | カンピロバクター(+)1例（5歳男） |
| 中央西 | くぼたこどもクリニック | アデノウイルス感染症4例（1歳男2人、2歳男、3歳男） |
| | 日高クリニック | アデノウイルス扁桃炎1例（4歳男） |
| 須崎 | もりはた小児科 | マイコプラズマ肺炎2例（1歳女、2歳女） |
| 幡多 | こいけクリニック | マイコプラズマ肺炎3例（7歳男、11歳女、12歳男） |
| | | カンピロバクター腸炎1例（26歳女※34週検出） |
| | さたけ小児科 | ヒトメタニューモウイルス感染症1例（0歳男） |
| | | マイコプラズマ1例（10歳男） |

■ジカウイルス感染症の定義と発生届について

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の施行令が一部改正され、平成28年2月15日からジカウイルス感染症が全数報告の対象となる四類感染症となりました。診断した医師は直ちに最寄りの保健所又は福祉保健所に届け出ることをお願いします。

●国立感染症研究所 ジカウイルス感染症のリスクアセスメント 2016年8月10日更新

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/>

●厚生労働省検疫所 海外感染症情報

<http://www.forth.go.jp/index.html>

●外務省 海外安全ホームページ

<http://www.anzen.mofa.go.jp/>

●国立国際医療研究センター ジカ熱/ジカウイルス感染症 2016年8月30日更新

<http://www.dcc-ncgm.info/topic/topic-ジカウイルス感染症/>

●ジカウイルス感染症 定義（厚生労働省）

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/01-04-44.html>

●ジカウイルス感染症 発生届様式（PDF）

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/pdf/01-04-44b.pdf>

●ジカウイルス感染症について（厚生労働省）

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000109881.html>

●政府広報オンライン 何が危ない？どう防ぐ？ジカウイルス感染症（ジカ熱）予防のポイント

<http://www.gov-online.go.jp/useful/article/201605/2.html>

●オリンピック・パラリンピックでブラジルへ渡航される方へ

<http://www.forth.go.jp/news/2016/02051708.html>

●外務省海外安全ホームページ マレーシアにおけるジカウイルス感染症の発生 2016年9月4日更新

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcspotinfo.asp?infocode=2016C240>

★全国情報

麻疹

麻疹（はしか）の流行が問題となっています。

麻疹は、発熱・咳・鼻水といった風邪のような症状の後、高熱と発疹が現れ、空気感染、飛沫感染、接触感染により感染し、その感染力は非常に強いと言われています。

発熱等の麻疹が疑われる症状が現れた場合は、医療機関に直ぐに受診をするのではなく、必ず事前にかかりつけ医等に電話連絡でその旨を伝え、指示に従い、医療機関を受診しましょう。

また、麻疹は予防接種が有効です。定期接種は対象年齢になったら確実に2回受けましょう。

○厚生労働省 麻疹（はしか）に関するQ&A

<http://www.mhlw.go.jp/qa/kenkou/hashika/index.html>

○国立感染症研究所感染症疫学センター 麻疹に関する緊急情報(2016年8月25日)

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/id/655-disease-based/ma/measles/idsc/6709-20160825.html>

全国各地で麻疹の患者報告が相次いでいます。

今年8月28日までの全国の麻疹患者報告数は41名で昨年1年間の報告数35名を超えています。

特に33週から34週の報告数は22名と急増しています。

8月に麻疹注意喚起情報が次のとおり発信されていますので、引き続き注意して下さい。

1 千葉県松戸市

平成28年8月21日千葉県健康福祉部疾病対策課の発表によると、松戸市内を中心に麻疹（はしか）の発生が続いており、松戸保健所管内の複数の医療機関から平成28年7月22日から平成28年8月21日までに感染症法の規定により、10名の麻疹患者の届出がありました。

当該患者から検出されたウイルスは、海外由来の遺伝子型で塩基配列もほぼ一致しており、全員海外渡航歴はないため国内感染と考えられます。また、1名を除いて予防接種歴はありませんでした。

2 千葉県（幕張メッセ）

兵庫県西宮市保健所管内の麻疹発症中の19歳男性が8月14日に千葉県幕張メッセで開催されたコンサートに参加していたとの情報があり、独立行政法人国立国際医療研究センター病院国際感染症センター等が注意喚起を行っています。

発症10日以内に海外渡航歴があることから、こちらの症例は輸入感染例と考えられています。8月26日時点でこの成人男性の同居家族4名（いずれも予防接種歴なし）の発症が確認され、保健所が接触者の健康観察等を行っているとのことでした。

3 関西国際空港

関西国際空港内での事業所において、従業員の麻疹への感染が発生している事例についての続報が関西エアポート株式会社ホームページに掲載されており、それによりますと、9月4日時点で32名の空港内従業員が陽性であると大阪府より発表されたとのことでした。

本件に関して、関西エアポート株式会社がホームページで8月17日以降に関西国際空港を利用した方を対象に引き続き注意喚起を行っています。

また、大阪府立公衆衛生研究所ホームページでも、8月17日から31日まで集団発生を含む18名の報告があったとの情報が掲載されています。

○西宮市 健康（保健所）情報
http://www.nishi.or.jp/navi/ln_0006600165.html

○関西エアポート株式会社
<http://www.kansai-airports.co.jp/>

○大阪府立公衆衛生研究所
<http://www.iph.pref.osaka.jp/kansen/zbs/zmsn.html>

○国立感染症研究所 感染症発生動向調査（IDWR）麻疹第34週速報
<http://www0.nih.go.jp/niid/idsc/idwr/diseases/measles/measles2016/meas16-34.pdf>

○国立感染症研究所 麻疹ウイルス分離・検出速報
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-measles.html>

第33号（8月15日～8月21日）

1類感染症：報告なし

2類感染症：結核345例

3類感染症：細菌性赤痢5例、腸管出血性大腸菌感染症238例、腸チフス1例、パラチフス1例

4類感染症：E型肝炎6例、デング熱9例、日本紅斑熱7例、マラリア1例、レジオネラ症21例、
レプトスピラ症3例

5類感染症：アメーバ赤痢22例、ウイルス性肝炎2例、
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症20例、急性脳炎7例、
クロイツフェルト・ヤコブ病3例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症8例、
後天性免疫不全症候群18例、ジアルジア症1例、侵襲性インフルエンザ菌感染症1例、
侵襲性肺炎球菌感染症26例、水痘（入院例に限る）4例、梅毒47例、
播種性クリプトコックス症2例、破傷風1例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例、
麻疹13例、

報告遅れ：細菌性赤痢1例、E型肝炎3例、レジオネラ症7例、
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症9例、急性脳炎4例、
劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例、水痘（入院例に限る）1例、梅毒38例、風しん1例

高知県感染症情報(59定点医療機関)

第35週 平成28年8月29日(月)～平成28年9月4日(日)

高知県衛生研究所

| 定点名 | 疾病名 | 保健所 | 第35週 | | | | | | | 計 | 前週 | 全国(34週) | 高知県(35週末累計) H28/1/4～H28/9/4 | 全国(34週末累計) H28/1/4～H28/8/28 |
|--------------------|------------------|---------------|----------------|---------------|--------------|---------------|----------------|----------------|------------|----------------|---------------------|-------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| | | | 安芸 | 中央東 | 高知市 | 中央西 | 須崎 | 幡多 | | | | | | |
| インフルエンザ | インフルエンザ | | | | | | | | () | 1 (0.02) | 137 (0.03) | 14,927 (310.98) | 1,583,248 (320.56) | |
| 小児科 | 咽頭結核熱 | | | | 8 | 10 | 1 | | 19 (0.63) | 21 (0.70) | 1,133 (0.36) | 293 (9.77) | 48,081 (15.24) | |
| | A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 | 4 | 2 | 14 | 2 | | 1 | 23 (0.77) | 25 (0.83) | 3,494 (1.12) | 1,911 (63.70) | 263,916 (83.68) | | |
| | 感染性胃腸炎 | 7 | 15 | 25 | | | 1 | 57 (1.90) | 50 (1.67) | 10,963 (3.50) | 4,839 (161.30) | 606,479 (192.29) | | |
| | 水痘 | | | 8 | | | | 8 (0.27) | 8 (0.27) | 782 (0.25) | 260 (8.67) | 41,892 (13.28) | | |
| | 手足口病 | | 5 | 4 | 1 | 1 | | 11 (0.37) | 10 (0.33) | 1,934 (0.62) | 258 (8.60) | 25,060 (7.95) | | |
| | 伝染性紅斑 | 1 | | 3 | | | | 5 (0.17) | 8 (0.27) | 521 (0.17) | 242 (8.07) | 44,507 (14.11) | | |
| | 突発性発疹 | | 1 | 8 | 1 | 1 | | 11 (0.37) | 8 (0.27) | 1,685 (0.54) | 350 (11.67) | 51,204 (16.23) | | |
| | 百日咳 | | | 2 | | | | 2 (0.07) | 3 (0.10) | 59 (0.02) | 74 (2.47) | 1,978 (0.63) | | |
| | ヘルパンギーナ | 2 | 2 | 9 | 4 | 2 | 5 | 24 (0.80) | 16 (0.53) | 5,833 (1.86) | 695 (23.17) | 96,654 (30.64) | | |
| | 流行性耳下腺炎 | | 3 | 8 | 1 | | | 6 | 18 (0.60) | 15 (0.50) | 3,333 (1.06) | 639 (21.30) | 101,789 (32.27) | |
| RSウイルス感染症 | | 5 | 12 | 1 | | | | 18 (0.60) | 10 (0.33) | 1,632 (0.52) | 644 (21.47) | 31,744 (10.06) | | |
| 眼科 | 急性出血性結核炎 | | | | | | | () | () | 6 (0.01) | () | 268 (0.39) | | |
| | 流行性角結核炎 | | | 1 | | | | 1 (0.33) | 1 (0.33) | 655 (0.95) | 13 (4.33) | 16,136 (23.39) | | |
| 基幹 | 細菌性髄膜炎 | | | | | | | () | () | 8 (0.02) | 6 (0.75) | 312 (0.66) | | |
| | 無菌性髄膜炎 | | | | | | | () | 4 (0.50) | 31 (0.07) | 30 (3.75) | 864 (1.82) | | |
| | マイコプラズマ肺炎 | | 1 | 8 | | | | 7 | 16 (2.00) | 6 (0.75) | 407 (0.86) | 194 (24.25) | 9,955 (21.00) | |
| | クラミジア肺炎(オウム病は除く) | | | | | | | () | () | 9 (0.02) | 26 (3.25) | 239 (0.50) | | |
| | 感染性胃腸炎 | | | | | | | () | () | 2 () | 234 (29.25) | 5,014 (10.58) | | |
| 計 (小児科定点当たり人数) | 14 (7.00) | 34 (4.71) | 110 (9.18) | 20 (6.65) | 6 (3.00) | 29 (4.40) | 213 (6.55) | | | 32,624 | 25,635 (651.17) | 2,929,340 | | |
| 前週 (小児科定点当たり人数) | 6 (3.00) | 22 (3.01) | 100 (8.27) | 26 (8.68) | 5 (2.50) | 27 (5.13) | | 186 (5.82) | | | | | | |

注 () は定点当たり人数。

高知県感染症情報(59定点医療機関) 定点当たり人数

| 定点名 | 疾病名 | 保健所 | 第35週 | | | | | | | 計 | 前週 | 全国(34週) | 高知県(35週末累計) H28/1/4～H28/9/4 | 全国(34週末累計) H28/1/4～H28/8/28 |
|--------------------|------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|--------|---------|--------------------------------|--------------------------------|
| | | | 安芸 | 中央東 | 高知市 | 中央西 | 須崎 | 幡多 | | | | | | |
| インフルエンザ | インフルエンザ | | | | | | | | | 0.02 | 0.03 | 310.98 | 320.56 | |
| 小児科 | 咽頭結核熱 | | | | 0.73 | 3.33 | 0.50 | | 0.63 | 0.70 | 0.36 | 9.77 | 15.24 | |
| | A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 | 2.00 | 0.29 | 1.27 | 0.67 | | 0.20 | 0.77 | 0.83 | 1.12 | 63.70 | 83.68 | | |
| | 感染性胃腸炎 | 3.50 | 2.14 | 2.27 | | | 0.50 | 1.80 | 1.90 | 1.67 | 3.50 | 161.30 | 192.29 | |
| | 水痘 | | | 0.73 | | | | 0.27 | 0.27 | 0.25 | 8.67 | 13.28 | | |
| | 手足口病 | | 0.71 | 0.36 | 0.33 | 0.50 | | 0.37 | 0.33 | 0.62 | 8.60 | 7.95 | | |
| | 伝染性紅斑 | 0.50 | | 0.27 | | | | 0.20 | 0.17 | 0.27 | 0.17 | 8.07 | 14.11 | |
| | 突発性発疹 | | 0.14 | 0.73 | 0.33 | 0.50 | | 0.37 | 0.27 | 0.54 | 11.67 | 16.23 | | |
| | 百日咳 | | | 0.18 | | | | 0.07 | 0.10 | 0.02 | 2.47 | 0.63 | | |
| | ヘルパンギーナ | 1.00 | 0.29 | 0.82 | 1.33 | 1.00 | 1.00 | 0.80 | 0.53 | 1.86 | 23.17 | 30.64 | | |
| | 流行性耳下腺炎 | | 0.43 | 0.73 | 0.33 | | | 1.20 | 0.60 | 0.50 | 1.06 | 21.30 | 32.27 | |
| RSウイルス感染症 | | 0.71 | 1.09 | 0.33 | | | 0.60 | 0.33 | 0.52 | 21.47 | 10.06 | | | |
| 眼科 | 急性出血性結核炎 | | | | | | | | | 0.01 | | 0.39 | | |
| | 流行性角結核炎 | | | 1.00 | | | | 0.33 | 0.33 | 0.95 | 4.33 | 23.39 | | |
| 基幹 | 細菌性髄膜炎 | | | | | | | | | 0.02 | 0.75 | 0.66 | | |
| | 無菌性髄膜炎 | | | | | | | | 0.50 | 0.07 | 3.75 | 1.82 | | |
| | マイコプラズマ肺炎 | | 1.00 | 1.60 | | | | 7.00 | 2.00 | 0.75 | 0.86 | 24.25 | 21.00 | |
| | クラミジア肺炎(オウム病は除く) | | | | | | | | | 0.02 | 3.25 | 0.50 | | |
| | 感染性胃腸炎 | | | | | | | | | | 29.25 | 10.58 | | |
| 計 (小児科定点当たり人数) | 7.00 | 4.71 | 9.18 | 6.65 | 3.00 | 4.40 | 6.55 | | | | 651.17 | | | |
| 前週 (小児科定点当たり人数) | 3.00 | 3.01 | 8.27 | 8.68 | 2.50 | 5.13 | | | 5.82 | | | | | |

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生研究所）
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）
TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869